

## つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書（令和2年度）2020

活動日時	月	日	曜日	開始	終了	場 所	会員参加数
	11	21	土	8:30	15:30	につきい堀米の森	7名
活動名称	につきい堀米の森プレーパーク					報告者：吉井 優	

### 1、活動目的

2018年から実施しているにつきい堀米の森プレーパークが今年も開催されました。我々の友好団体である坂戸のNPO法人一二三富の会から援助依頼があり、応えたものです。我々のイベントにも一二三富の会から協力者を派遣してもらっています。近隣の様々な友好団体と交流することは、我々の活動を広げてくれ、我々の参考になることもあります。

### 2、活動内容ほか

昨年同様ですが、秘密基地づくり、穴掘り、ブランコ、ターザンロープ、ハンモック、綱渡り、竹細工、クラフト作りを行いました。我々は、綱渡りと竹細工を担当しました。親子劇場はクラフトを担当しました。につきい堀米の森は、10年前にチェーンソー伐採練習をしていた坂戸のヒノキ林です。約7000㎡ですので、五味ヶ谷や藤金の森より少し狭いです。森の隅々まで使い、子供たちが楽しんでます。

### 3、評価：

今年は昨年より、参加者が増えたようで、森いっぱい子供があふれている印象でした。我々が担当した綱渡りでは、昨年より6本ラッシングロープを追加購入したため、綱渡り距離を最長としました。結果大盛況となり、ハーネスを13人分準備しましたが、常に順番待ちの状態でした。坂戸では、年1回のプレーパークですので、楽しみにしている子どもも多いようです。（ロープ幅は1m、張る高さに変化をつけるか。）

### 4、課題

一二三富の会は、20人以上の指導員・スタッフをそろえています。我々同様高齢化が進んでいるようです。今回のプレーパークのように、メニューが豊富になるとスタッフが足らなくなる恐れがあります。どこでも同じような悩みがあるようです。

#### <里山参加会員>

吉井、小沢弘、牛島、杉山、小沼、柳川、大森

#### <活動写真>

